中学生向け

モノクロの街の夜明けに



ルータ・セペティス／作
野沢佳織／訳
岩波書店

誰もが互いを監視し密告し合う独裁政権下。1989年のルーマニアを舞台に、17歳のぼくの青春と革命を描く。

海をわたった母子手帳
かけがえのない命をまもるパスポート



中村安秀／著
旬報社

日本発祥の母子手帳はお母さんと子供の健康記録。命のバトンを繋ぐ記録は愛情の証です。

モ モ



ミヒャエル・エンデ／作
大島かおり／訳
岩波書店

大好きな町の人たちの様子がおかしい！
時間どろぼうからぬすまれた時間をとりかえすモモの不思議な物語。

放課後の読書クラブ



小手鞠るい／著
偕成社

本との出会いが人生を豊かにしてくれたり、勇気づけられたりします。小手鞠さんのブックガイド。

西の魔女が死んだ



梨木香歩／著
小学館

中学校へ行けない“まい”は、おばあちゃんのもとで「魔女修行」をすることになった。それは、なんでも自分で決めるということ。

カトリと眠れる石の街



東曜太郎／著
講談社

19世紀のエディンバラ。金物屋のカトリと良家のリズが街に蔓延する眠り病の謎を探る。勇敢な少女達のミステリーファンタジー。

秘密の花園



F・H・バーネット／作
猪熊葉子／訳
堀内誠一／画
福音館書店

両親を亡くした少女メリーは、大きなお屋敷に引き取られる。そのお屋敷には鍵のかかった「秘密の庭」があり…。

境界のポラリス



中島空／著
講談社

中国で生まれ日本で育った恵子。私は日本人？中国人？日本社会に溶け込もうと懸命に学ぶ恵子。友情は国境を越えで…。

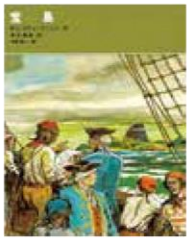
ハッシュタグ・マイネーム



黒川裕子／著
さ・え・ら書房

中学校ではじまった名字＋さん呼び運動。自分の名前に違和感をもつ生徒たちがSNSで集まり呼ばれたい名前の名札をつけて反発し…。

宝　島



R・L・スティーブンソン／作
坂井晴彦／訳
寺島龍一／画
福音館書店

宿屋の少年ジムが、1枚の宝の地図を見つけたことから、宝探しの冒険が始まります。

僕たちの部活がなくなる？
だったら自分で放課後をデザインしよう！



青柳健隆／著
旬報社

学校があること、先生がいること、部活動があること。どれもが当たり前でしたが、今までどおりの部活動はなくなってしまうかもしれません。

夏の庭
―The Friends―



湯本香樹実／作
徳間書店

「死んだ人が見たい！」ぼくたちは、一人暮らしのおじいさんが、もうすぐ死ぬと聞いて、毎日、見張ってみることにした。

普通のノウル



イ・ヒヨン／著
山岸由佳／訳
評論社

17歳の男子高校生が夢見ているのは「普通の暮らし」。「普通」の基準て何？答えを探す10代の彼らの冬。

ようこそ！富士山測候所へ
―日本のてっぺんで科学の最前線に挑む―



長谷川敦／著
旬報社

富士山測候所の開設に苦労した人たちがいました。今、測候所は人類の未来に繋がる研究が行われています。

熊谷市立図書館

熊谷図書館 ☎048－525－4551　妻沼図書館 ☎048－588－6878大里図書館 ☎0493－36－1126 江南図書館 ☎048－536－6303

URL https://www.kumagayacity.library.ne.jp/

2024年7月発行

「図書館でおすすめする子どもの本」は、17,000部作成し、印刷・製本にかかる費用は、1部当たり9円です。